

忘れてはいけない

(現高校一年生)

川村 歩

僕が生きる今日は

もつと生きたかった誰かの

明日かもしれない

音楽番組で

耳にした歌詞

五ヶ月前の震災

今の自分のことのように思え

頭から離れない

その日

買い物をしていると

突然の地震

揺れはだんだん大きくなり

皿が割れ

棚が倒れ

人々の悲鳴

商品が散乱

大勢の人の不安そうな顔

危険を知らせるアラームが

不気味に鳴り響き

すれ違いざまに

顔からだらだら血を流している人

今無事で生きているだけで

恵まれている私

友達が

「私の家に来なよ。」と

私の手を引く

家に行くと

友達のお母さんとお姉さんが

初対面にもかかわらず

私や私の家族の心配までしてくれた

温かくて

優しくて

涙が出そうになった

私だったら

他人の面倒なんて見れなかった

この震災は

良くも悪くも

貴重な体験

家族や友達との絆

私を支え

助けてくれたたくさんの人
かけがえのない大切な何か

この体験を忘れず

私達に出来ることを

考えながら生活していこう

そう思った

私達が生きる今日は

誰かの明日かもしれないから